

郵便入札におけるくじによる抽選方法

郵便入札において、開札の結果、落札となるべき同価格の入札をした者が2者以上の場合、以下の方法により落札者等を決定する。

1. 入札書の「くじ番号」欄に任意の値を記入

入札参加者は、くじを行う場合に備えて入札書の「くじ番号」欄にあらかじめ任意の3桁の数字（000～999）を記入する。なお、入札書に「くじ番号」の記載がない場合等は、「000」として扱う。

様式第1号(第5条関係)

入 札 書									
金 額									
十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

※ 1) 金額は、取引に係る消費税及び地方消費税相当額を除く金額を記入して下さい。
※ 2) 金額の頭に¥を付して下さい。

工事（業務）番号 ○○年度 ○○(○)第○号

工事（業務）名 ○○○○○○○○○○工事

工事（業務）場所 下市町大字○○地内

入 札 保 証 金 免除

入 札 金 額 の 内 訳 別紙内訳書のとおり

く じ 番 号

--	--	--

※任意の3桁の数字を記入してください。
※1マスに1つの数字(0～9)を記入してください。

下市町契約規則及び関係法令等を承諾のうえ、上記のとおり入札します。

年 月 日

下市町長 殿

入札者 所 在 地

商 号 又 は 名 称

代 表 者 職 氏 名 ㊞

●くじ番号

・入札書の「くじ番号」欄に、任意の3桁の数字を記入する。

※1マスでも記載のない場合や、1文字でも判別できない数字がある場合等は、「000」と見なします。

2. くじの手順

(1) 同額入札者に、入札書の封筒に記載された書留郵便の「お問い合わせ番号」の下4桁の小さいものから順に「抽選番号」（0、1、2・・・）を付与する。

※下4桁が同一の数字の場合は、下5桁目以降高い桁の数字を順次参照する。）

(2) 入札書に記載された「くじ番号」を合計し、その合計数を同額入札者の数で除し、「余り」を算出する。

(3) 上記（1）で付与した「抽選番号」と、上記（2）で算出した「余り」の数が一致した入札参加者を落札（候補）者とする。

- (4) 事後審査型の入札においては、上記(3)で決定した落札候補者を第1順位とし、第2順位以降の者を決定するときは、第1順位の「抽選番号」に1を足した「抽選番号」の入札参加者を第2順位とする(1を足した「抽選番号」が存在しない場合は「0」の入札参加者)。
- (5) 第3順位以降については、上記(4)の規定に準じて決定する。

※「お問い合わせ番号」

郵便追跡用に使用する番号で、書留の受領証に「お問い合わせ番号」として表示される11桁の番号です。

「*** (3桁) - ** (2桁) - ***** (5桁) - * (1桁)」

例) 入札参加者4者が同額入札の場合

(1) 「抽選番号」を付与

業者名	お問い合わせ番号	下4桁	下5桁目	抽選番号
A社	***-**-01234-5	2345	-	1
B社	***-**-56789-0	7890	6	3
C社	***-**-90789-0	7890	0	2
D社	***-**-89012-3	0123	-	0

(2) 「くじ番号」の和を求め、同額入札者数で除し、「余り」を算出

業者名	くじ番号
A社	1 2 3
B社	0 5 6
C社	9 8 7
D社	7 7 7



$$1\ 2\ 3 + 0\ 5\ 6 + 9\ 8\ 7 + 7\ 7\ 7 = 1\ 9\ 4\ 3$$

$$1\ 9\ 4\ 3 \div 4\text{ 者} = 4\ 8\ 5\ \underline{\underline{\text{(余り}\cdots\text{3)}}}$$

(3) 落札(候補)者の決定

業者名	抽選番号	結果	事後審査を行う場合の順位
A社	1		第3位
B社	3	落札者	第1位
C社	2		第4位
D社	0		第2位